

The logo for 'FREE THE CHILDREN' is displayed in white, bold, uppercase letters on a blue rectangular background. The text is arranged in two lines: 'FREE THE' on the top line and 'CHILDREN' on the bottom line. The background has a slight notch on the left side.

FREE THE CHILDREN

2023年度 第19期
22年 事業報告書
2023年3月12日総会承認資料

特定非営利活動法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

〒157-0062東京都世田谷区南烏山6-6-5安藤ビル3F
TEL : 03-6321-8948
Email: info@ftcj.org
URL : <https://www.ftcj.org>

2. 2022年度 事業活動報告

1) 子ども主体事業

◆事業の目的と役割 ・ 活動内容

子ども達が自ら世界の子どもの権利を守るため、主体的に活動する機会の提供とサポートの実施

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
FTCJアンバサダー活動 (旧子ども代表委員)	<p>下記の3つを子どもアンバサダーの役割として設定し、子どもメンバーに公募した。</p> <p>①子どもファシリテーターとなり子どもメンバーミーティングを開催し、全国の子どもメンバーの声を聞き、子どもメンバー同士を繋ぐ。</p> <p>②積極的に、自らのアクションを実施し、その様子を記事にして発信する。</p> <p>③子どもメンバーの代表として団体の総会に議決権をもって参加する。団体運営について意見のある場合は、事務局に提言を行う。</p> <p>2月12日(土)せたがや国際メッセ4名登壇 3月6日(土)勉強会 文章の書き方講座 3月13日(日)2022年度総会・意見交換会に出席 3月30日(水)スフィード世田谷試合会場フェアトレードチョコ販売 4-10月 リレーコラムにて7名が計8回コラムを投稿 4月21日(木)勉強会バースデッドネーションのやり方講座 5月1日~31日 1名バースデッドネーション実施し、11,980円の寄付を集めた。 6月5日(日)児童労働反対イベント・街頭募金実施(千歳烏山)を実施し、13,047円の寄付を集めた 7月23日(土)こども基本法制定記念シンポジウム2名登壇 8月 新年度アンバサダー募集開始 9月 新アンバサダー19名が就任 9月17日(土)勉強会 ファシリテーター講座 10月 スモールグループごとに企画会議2回 フェアトレードチョコ販売チーム発足 11月3日(木)ミーティングを開催 15名参加 司会、アイスブレイク、ファシリテーターを担当 11月12日(土)子ども子育て市民委員会シンポジウム4名登壇 11月20日(日)メンバー主催のオンラインゴミ拾いイベントを開催し、7名が参加 12月10,11日 子どもの権利条約フォーラムin那覇全体会に2名登壇、分科会の企画に2名参加</p> <p>▼2021-2022 FTCJ子どもアンバサダー(14人):任期2021年10月1日~2022年10月31日(13か月間) あんな(中学1年生、千葉県)、今川つかさ(中学2年生、埼玉県)、植岡優里奈(中学3年生、神奈川県)、刈屋彩乃(中学3年生、東京都)、じゅの(中学2年生、東京都)、高石莉緒(高校1年生、東京都)、なの(中学3年生、東京都)、なみきりの(高校2年生、東京都)、波田野優(小学6年生、東京都)、まつかわかなえ(高校1年生、東京都)、宮武喜更(中学3年生、神奈川県)、山口きよたか(中学1年生、岐阜県)、山岸永実(中学3年生、東京都)、横澤日菜子(高校2年生、東京都)</p> <p>▼2022-2023FTCJ子どもアンバサダー(19人):任期2022年10月1日~2023年10月31日(13か月) 相羽 絆良(小学5年生)、吉田日月生(小学6年生)、紙 花菜(中学1年生)、白井 咲羽(中学1年生)、波田野優(中学1年生)、武川小春(中学2年生)、田中 生与(中学2年生)、寺本凜香(中学2年生)、山口清崇(中学2年生)、高木萌伽(中学3年生)、若狭留名(中学3年生)、植岡優里奈(高校1年生)、刈屋彩乃(高校1年生)、坂口くり果(高校1年生)、鷲村理彩(高校1年生)、田中菜乃(高校1年生)、箱田晴大(高校2年生)、ダラン優那(高校3年生)、森垣穂香(高校3年生)</p>	通年	全国	33人	969

2) 子ども活動応援事業

◆事業の目的と役割 ・ 活動内容

- 国内の子どもが、世界の開発途上国で見られる児童労働など苛酷な状況に置かれている子どもの現状を学び、問題を解決するための支援活動の企画・実行を主体的に行えるように育成する。
- 子ども達が自ら世界の子どもの権利を守るため、主体的に活動する機会を提供し、その活動をサポートする。

◆助成協力：子どもゆめ基金（テイク・アクション・キャンプ・ジャパン）

大東建託みらい基金(スカラシップ、メンバー活動)、
浅井スクスク基金(オンラインスタディーツアー)
キリン福祉財団(WE are theMOVEMENT)

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
子ども活動家育成	<p>▼Take Action Camp Japanの企画実施</p> <p>日本にいる子ども若者が社会問題を知り、その解決に向けて自らがアクションを起こし、より良い世界のために活動するためのノウハウを学ぶ場を提供した。2020年から新型コロナウイルスの影響を受け、オンライン形式のみで実施を続けてきたが、2022年夏には宿泊型での実施を再開した。</p> <p>春：2日間プログラムを実施 5/4-5 16名参加 夏：4日間プログラムを実施 8/20-23 23名参加 冬：オンラインスタディーツアー 12/18 109名参加</p> <p>※経済的な課題を抱える家庭の子どもへのスカラシップ制度（無料招待）の実施については、国内子ども支援事業（5）にて別途報告</p>	春5/4-5 夏8/20-23 冬12/18	春・冬 オンライン 夏 国立中央青少年交流の家	春16人 夏23人 (冬109人)	4500
	<p>▼グローバルチャレンジプログラムの実施</p> <p>EFと共同で行っている本プログラムは新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、全てのプログラムが中止となり実施せず。</p>	-	-	-	-
メンバー活動サポート	<p>・子ども活動応援</p> <p>メンバー登録をした子どもや若者へイベントや活動の情報を定期的に流したり、電話やメールでの相談や質問に対応し子どもメンバーが主体的に活動できるようサポートを実施。例年行っていたウェルカムデー等はコロナの影響を受け、中止。</p> <p>▼WeunionDayの実施</p> <p>1月9日：同窓会イベントWeunionDay2022を会場・オンラインのハイブリッド開催し33名参加。</p>	通年	主に事務所	全国のメンバー 1,500人	293
メンバー活動サポート	<p>▼We Are the Movementの実施</p> <p>大東建託グループみらい基金による支援により、子ども・ユースメンバーからソーシャルアクションプロジェクト企画を募り、選考し、選ばれたプロジェクトの実施のサポートを行った。8件の応募があり、2件を支援プロジェクトとして採用。また、採用期間外にて比較的小規模かつ短期間で実施可能なプロジェクト支援を行う「ミニアクション枠」にて2件を採用、1件を準備相談対応した。「若者によるソーシャルアクションの起こし方」、「エシカルコスメ」、「教育の多様性に関する政策提言」、「地域ゴミ拾い」について企画・実施された。</p>	8月～12月	オフラインおよびオンライン	92人	1250
スタディーツアー	<p>新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響を受け、予定していたすべてのツアーを中止とした。</p>	-	-	-	-
オンラインスタディーツアー	<p>海外渡航が難しいため、オンラインでのスタディーツアーを12月18日に開催。</p> <p>フィリピンの街中を探索し、貧困家庭の子ども達との交流を実施。</p>	12/18	フィリピン 日本 (zoom)	109名	1,500

3) 外部ネットワーク

◆事業の目的と役割 ・ 活動内容

様々なセクター、組織とつながってネットワークを構築、協働しFTCJのビジョン、ゴールを実現することを目指す。

<2022年度参加・構築したネットワーク>

・JNNE（教育協力NGOネットワーク）：開発途上国の子どもへの教育支援を行っているNGOによるネットワーク。登録団体間での情報交換、勉強会を実施、外務省との意見交換や政策提言などを行っている。世界の全ての子どもへの良質な基礎教育提供を目指し世界のEFA（万人のための教育）運動とつながって国内でのアドボカシーや政策提言などのキャンペーン活動をしている。

・児童労働ネットワーク（CLネット）：児童労働の廃絶に向け、勉強会、キャンペーンなどを展開。児童労働問題に取り組むNGO、労働組合、その他非営利組織、個人で構成されており、FTCJは運営委員団体として参加。

・広げよう！子どもの権利条約キャンペーン：2019年4月から途中延長もおこない6年の期間で実施中の日本社会での子どもの権利の実現に向けたネットワーク。FTCJは実行委員として参加し主に政策提言に子どもが参加できるような活動。

・フェアトレードタウン世田谷推進委員会：世田谷区をフェアトレードタウンに認定されること目指し設置されたネットワーク。FTCJ代表の中島が理事を務めている。

・その他非営利組織への会員登録や他団体との協力

団体のビジョンを達成し、より良い組織運営や社会問題に取り組む組織との情報交換のため新公益連盟への加盟や関西NGO協議会などのネットワーク、SDGs市民社会ネットワークに参加した。

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
JNNE/ SDG4教育 キャンペーン (旧：世界一 大きな授業)	「SDG4教育キャンペーン2022」では下記4点を実施した。 ・2022年3月に9党へSDG4（教育目標）に関するアンケートを実施し、自民・ 公明・立憲・維新・共産・国民・れいわ・社民の8党から回答を得た。 ・4～5月にかけ、アンケート各設問において、「アンケート回答を最も支持 する政党はどこか」問うオンライン投票を実施した結果、全国の子ども・ユース・ 市民から、日本の教育政策及び海外教育援助に関するコメント・提言が寄せら れた。 ・投票結果を踏まえ、6月6日に院内集会を実施。 9名の子ども・ユース代表が与野党11名の国会議員（一部当時現職を含む）と 面会し、ブラック校則根絶・公立夜間中学校増設・教育費無償化、紛争下の教育 支援など、国内外の教育問題・支援に関する提言や意見交換を行った。 ・子ども・ユース代表が7月14日に文部科学省、8月4日に外務省の担当者と 面会、 上記アンケート設問のうち、各省が担当する案件に関する提言や意見交換を 行った。	1月～8月	全国 オンラ イン	3379人	200
CLネット	「ストップ！児童労働 キャンペーン2022」を主催し、児童労働問題の意識啓 発を行った。昨年同様、新型コロナウイルス感染拡大の影響を考え、オンライ ンを通じたキャンペーンを展開した。今年は「紛争が生む、難民と児童労働 」と題してキャンペーンを運営、昨年に続き児童労働反対世界デーに合わせて オンラインイベントも開催した。イベントには登壇者・運営を含めて60名 の申込・参加があり、キャンペーンに参加する人たちと交流する機会を作るこ とができた。イベント内では5月に開催された児童労働撤廃世界会議の報告も 行った。 展開内容： ・オンラインイベント開催 ・レッドカードアクション ・Twitterフレームを活用した児童労働・SDG8.7に関する周知 キャンペーン期間：2022年6月1日～6月30日。	6月	全国	1300人	200
広げよう！子ども の権利条約キャン ペーン、その他子 どもの権利関連 ネットワーク	国連子どもの権利条約制定30年の節目の2019年に子どもの権利保障を目指し NGOでネットワークを設立。FTCJは実行委員として関与している。賛同団体 は全国に100団体以上ある。子どもメンバー等とともに「子ども基本法」制定 に向けた政策提言活動や、子どもの声を聴くためのイベント開催、その重要性 を考える啓発活動に取り組んだ。こども家庭庁設置準備室と連携し、野田大臣 と子どもの対話や、院内集会を開催し、子どもが国会議員などに発言するなど した。沖縄で開催された子どもの権利条約フォーラムでは、分科会運営を行 い、こども家庭庁について子どもと考える機会を持った。	4月～ 12月	全国	2000人	1200
フェアトレードタ ウン世田谷推進委 員会	世田谷をフェアトレードタウンとして認定されるよう世田谷区民及び世田谷区 にある団体など組織で構成しネットワークを構築。世田谷区内でフェアトレー ド商品の紹介や販売、セミナーの開催、世田谷区産業復興基本条例検討会、オ リジナルドリップコーヒー商品化、世田谷フェアトレードチョコの販売に向け た取組などを行った。	通年	世田谷区	10000人	140

4) アドボカシー事業

◆事業の目的と役割 ・ 活動内容

目的：社会問題や権利を奪われた子どもの現状、課題解決について様々な方法で多くの人に伝え、問題解決につなげる。

内容：

- ・ 出前授業・講演会・ワークショップ：97回実施（オンライン形式・オンデマンド動画閲覧者数含む）参加・対象人数：10,936人
- ・ FTCチェンジメーカー教育プログラム(教材開発・全国展開・キャンペーンキット開発・既存教材改定)
- ・ WE TALK "SOCIAL"
- ・ 物販（フェアトレードチーム）
- ・ 自主開催イベント
- ・ ニュースレター・メールマガジン発行、ホームページ構築・更新
- ・ 事務所訪問対応

◆助成協力：FITチャリティ・ラン2021、大東建託グループみらい基金、年賀寄付金配分事業、連合・愛のキャンパ

▼出前授業・講演会・ワークショップ及びイベント実施活動

日時	講演先（学校・企業・団体名）	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	講演テーマ内容
2022/1/17	東洋大学	東京	200	世界の貧困・キャリア教育
2022/1/20	目黒区立油面小学校	東京	90	世界の貧困・SDGs
2022/1/27	八王子ロータリークラブ	東京	30	団体紹介・SDGs
2022/2/3	八千代市立勝田台小学校（教員研修）	千葉	20	ESD・SDGsに関する授業設計
2022/2/12	ぜたがや国際メッセ ～SDGs わたしたちができることを考える～	東京 オンライン	50+	団体紹介 子どもアンバサダー活動事例共有
2022/2/19	世田谷区立桜丘中学校	東京	200	世界の貧困 コミュニケーション・プランニングスキル
2022/2/20	東京都中小企業診断士協会	東京 オンライン	12	団体設立経緯
2022/2/25	西武文理高等学校	埼玉	25	世界の貧困・SDGs
2022/3/5	にいがたNGOネットワーク主催 国際協力人材育成セミナー 若者が世界を変える	新潟 オンライン	43	団体紹介・SDGs
2022/3/9	お茶の水女子大学附属中学校	東京	116	世界の貧困・児童労働
2022/3/23	横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校	神奈川	62	ソーシャルアクションプランニング
2022/4/18	横浜市立横浜商業高等学校	神奈川	37	世界の貧困・SDGs
2022/4/25	橋本市立あやの台小学校	和歌山	54	世界の貧困・児童労働
2022/4/28	東京都立大泉桜高等学校	東京	100	世界の貧困・SDGs
2022/4/28	JNNE主催「SDG4教育キャンペーン2022」 子ども・ユースロビイングメンバー研修	オンライン	9	ブラック校則・夜間中学・子どもの権利・ 政策提言ほか
2022/4/28	立憲民主党	東京 オンライン	60	子ども基本法・家庭庁
2022/4/30	静岡雙葉高等学校	静岡 オンライン	16	世界の貧困・SDGs
2022/4/30	毎日新聞（毎日メディアカフェ）主催 「子ども家庭庁」に関する子どもシンポジウム	東京 オンライン	40	子どもの権利・子ども家庭庁
2022/5/8	JNNE主催「SDG4教育キャンペーン2022」 子ども・ユースロビイングメンバー研修	オンライン	9	教育費無償化・政策提言・ スピーチスキルほか
2022/5/9	日本弁護士連合会	オンライン	350	子どもの権利・当事者からのヒアリング
2022/5/17	大阪弁護士会	オンライン	30	団体紹介・子どもの権利
2022/5/22	JNNE主催「SDG4教育キャンペーン2022」 子ども・ユースロビイングメンバー研修	オンライン	1	夜間中学・リカレント教育
2022/5/27	JNNE主催「SDG4教育キャンペーン2022」 子ども・ユースロビイングメンバー研修	オンライン	9	緊急下の教育支援・政策提言ほか
2022/5/28	大阪女学院短期大学	オンライン	9	世界の貧困・キャリア教育
2022/6/7	愛知県教員組合	オンライン	50	団体紹介
2022/6/13	鳥取城北高等学校（1年）	鳥取 オンライン	40	世界の貧困・団体紹介
2022/6/16			40	世界の貧困・SDGs
2022/6/27	八千代市立八千代台西小学校（教員研修）	千葉	7	ESD・SDGsに関する授業設計
2022/6/28	世田谷区立赤堤小学校	東京	85	世界の貧困・SDGs

日時	講演先（学校・企業・団体名）	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	講演テーマ内容
2022/6/28	フリー・ザ・チルドレン活動報告会 2022夏	オンライン	40	インドの貧困問題
2022/6/29	弥富市立桜小学校	愛知 オンライン	97	世界の貧困・SDGs
2022/7/12	名古屋市立北高等学校	愛知 オンライン	40	世界の貧困・児童労働
2022/7/14	白百合大学	東京	4	団体紹介
2022/7/14	ピープルポート（株）主催 第2回 ZEROトーク	大阪	60	児童労働・団体紹介
2022/7/16	町田市立真光寺中学校	東京	30	世界の貧困・SDGs
2022/7/23	日本財団主催 こども基本法制定記念シンポジウム 「こどもの視点にたった政策とは」	東京	380	子どもの権利
2022/7/26	ESAアジア教育支援の会	東京 オンライン	10	子どもの権利
2022/8/3-8	第15回 H2Oサタ NPOフェスティバル	大阪	150	団体紹介
2022/8/6	新潟市国際交流協会	新潟	80	ファシリテーション、団体事業紹介
2022/8/10	Teenager's Night 「高校生 to 大学生」 社会・国際系学部の大學生と話すオンラインイベント	オンライン	10	活動共有・キャリア教育
2022/8/21	Summer SDGs Festival for Youth	大阪	71	団体紹介・SDGs
2022/8/22	生活協同組合 パルシステム東京 ふちゅう委員会	東京	20	世界の貧困・児童労働
2022/8/26	八千代市立八千代台東小学校（教員研修）	千葉	27	ESD・SDGsに関する授業設計
2022/9/8	春日部女子高等学校	埼玉	20	世界の貧困・SDGs
2022/9/9	世田谷区立玉堤小学校（5年）	東京	77	世界の貧困・SDGs
2022/9/9	鳥取城北高等学校（1年）	鳥取 オンライン	40	SDGs・アクションプランニング
2022/9/10	工学院大学附属高等学校	東京	270	活動紹介
2022/9/13	世田谷区立赤堤小学校	東京	70	SDGs・アクションプランニング
2022/9/13	クラーク記念国際高等学校	北海道 オンライン	54	世界の貧困・SDGs
2022/9/15	鳥取城北高等学校（1年）	鳥取 オンライン	40	SDGs・アクションプランニング
2022/9/17	工学院大学附属高等学校	オンライン	270	世界の貧困・SDGs
2022/9/18	次世代リーダー教育インターンシッププログラム ファシリテーション講座（公開分）	オンライン	1	ファシリテーションスキル
2022/9/23	こども専門家アカデミーせたがや	オンライン	55	子どもの権利
2022/9/25	次世代リーダー教育インターンシッププログラム ファシリテーション講座（公開分）	オンライン	1	ファシリテーションスキル
2022/9/27	愛知県教員組合	愛知 オンライン	600	子どもの権利・平和構築
2022/9/30	愛知県教員組合口	愛知 オンライン	540	子どもの権利・平和構築
2022/10/3	八千代市立八千代台西小学校（教員研修）	千葉	8	ESD・SDGsに関する授業設計
2022/10/6	明治学院大学法学部	東京	80	世界の貧困・児童労働
2022/10/7	上尾市立上尾中学校	埼玉	50	世界の貧困・SDGs
2022/10/8	工学院大学附属高等学校	東京	270	自立支援事業について
2022/10/14	上智大学	東京	150	子どもの権利・組織運営
2022/10/20	八千代市立阿蘇米本学園	千葉	55	世界の貧困・SDGs
2022/10/25	東京都立国際高等学校	東京	30	世界の貧困・SDGs
2022/10/29,30	Trash? or Treat? 2022 ～ゴミ?ごちそう?～	東京	57	飢餓・フードロス

日時	講演先(学校・企業・団体名)	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	講演テーマ内容	
2022/11/1	東京都立大泉校高等学校	東京	100	世界の貧困・児童労働	
2022/11/4	新潟市児童福祉関係機関合同研修会	新潟	200	子どもの権利・児童福祉	
2022/11/5	工学院大学附属高等学校	東京	270	自立支援事業について	
2022/11/6	にいがた女性会議子ども部会主催 アルザフォーラム2022 ワークショップ	新潟	40	子どもの権利・児童福祉	
2022/11/7	八千代市立八千代台西小学校(教員研修)	東京	8	ESD・SDGsに関する授業設計	
2022/11/9	大阪府立成城高等学校	大阪	210	世界の貧困・SDGs	
2022/11/10	松原市立天美南小学校	大阪	70	世界の貧困・SDGs	
2022/11/10	世田谷区立桜丘中学校	東京	238	世界の貧困・平和構築	
2022/11/10	福島県立郡山高等学校	福島	40	世界の貧困・SDGs	
2022/11/10	福島県立白河実業高等学校	福島	25	世界の貧困・SDGs	
2022/11/12	新潟市中央東部地区小中学校PTA連合会	新潟	40	子どもの権利	
2022/11/12	子ども子育て市民委員会(さわやか福祉財団)主催 子ども・子育て市民委員会発足シンポジウム	東京	290	子どもの権利	
2022/11/13	子どもの権利ソーシャルワーカー養成講座	オンライン	45	子どもの権利・市民権と自由	
2022/11/16	八千代市生活科部会(教員研修)	千葉	25	ESD	
2022/11/18	世田谷区立玉堤小学校(5年)	東京	77	チームビルディング・ アクションプランニング	
2022/11/24	世田谷区立桜丘中学校	東京	238	国際理解・社会起業家	
2022/11/28	徳島県立板野高等学校	徳島	125	世界の貧困・児童労働	
2022/11/29	徳島県立徳島科学技術高等学校	徳島	300	フェアトレード	
2022/12/5	弥富市立桜小学校	愛知 オンライン	97	世界の格差・団体紹介	
2022/12/8	桐蔭横浜大学	神奈川	50	団体紹介	
2022/12/8	沖縄県立那覇国際高等学校	沖縄	90	世界の貧困・SDGs	
2022/12/8	デロイト トーマツ コーポレートソリューション(同)	オンライン	50	子どもの権利・寄付	
2022/12/9	沖縄県立那覇西高等学校	沖縄	74	世界の貧困・児童労働	
2021/1210-11	子どもの権利条約フォーラムin沖縄	沖縄	2,000	子どもの権利条約	
2022/12/14	世田谷区立桜丘中学校	東京	238	アクションプランニング	
2022/12/18	第7回SDGsオンラインフェスタ	オンライン	45	世界の貧困・団体紹介	
2022/12/21	栃木県立益子芳星高等学校	栃木	160	世界の貧困・児童労働	
2022/12/23	東京学芸大学附属世田谷中学校	東京	140	世界の貧困・SDGs・キャリア教育	事業費 (千円)
2022/12/17・ 18・26	東京都教育委員会、BumB東京スポーツ文化館主催 東京と世界を繋ぐ「アキバ」祭りワークショップ	オンライン	150	フィリピンの貧困問題	3872

FTCチェンジメーカー教育プログラム(教材開発・全国展開・キャンペーンキット・教材改定)

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
教材開発	①WellBeing教材開発 ②FTCチェンジメーカー教育プログラム教材追加	通年	東京事務所	教職員・団体の責任者など 100人	1500
全国展開	教職員向けに ①教材体験会の実施 ②メールマガジン発刊 ③相談実施	通年	全国	教職員・団体の責任者など 100人	400
キャンペーンキット	1つの無料キャンペーンキット作成・公開 Love fair Festaアクションキット(フェアトレード) SPEAK UP アクションキット(声をあげよう!)改定	通年	全国	国内外の人々 約2000人	1000
教材改定・出版	学校・教員向け冊子の改定、ワークショップ教材の改訂。	通年	東京事務所	教職員・団体の責任者など 100人	400

・WE Talk "SOCIAL"、物販、広報、イベント、ニュースレター・メールマガジン発行、ホームページ構築・更新

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
WE TALK "SOCIAL"	国内緊急支援事業での実施後に、事業化。事務局2回、大学生メンバー4回、大学生教育インターンシッププログラムの大学生が8回、計14回実施。	1-11月	全国	国内外の人々 約200人	100
物販	フェアトレード商品や出版物の紹介、それに関する資料作成と仕入れ、販売など。	通年	東京事務所	子ども、一般	1196
イベント	6月28日(50名参加)に活動報告会をオンラインにて実施。 外部イベント:地球愛祭り	通年	全国	国内外の人々 約100人	50
ニュースレター・ アンニアルレポート発行	2021年アンニアルレポート発行 NL56号特集:FES特集 NL57号特集:政策提言特集 NL58号特集:オンラインキャンプ	3月 3月 7月 11月	東京事務所	各号750部 印刷	400
メルマガ発行	月に2回発行、臨時メール発送年6回	通年	東京事務所	国内外の人々 約7,000人	300
ホームページ更新・作成	webサイト随時更新:1日平均800view程度アクセスあり。 WEBサイトリニューアルに向けたページ作成等 ニュース・レポート:1日平均300view程度アクセスあり	通年	東京事務所	国内外の人々	800

・問い合わせ及び事務所訪問対応

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
事務所訪問対応	基本オンラインで対応し、希望者のみオフィスでの訪問体を実施。団体説明等。	通年	東京事務所	40	50

5) Free The Childrenプログラム（自立支援事業・緊急支援事業）

◆事業の目的と役割・活動内容目的：貧困などが原因で権利を奪われ困っている開発途上国の子ども（特に支援地域のフィリピン、インド、ケニアなど）や国内の子どもの権利が守られ心身ともに健康的に過ごすことができ、自立できるよう支援をする。

内容：フィリピン、インド、ケニアなどの開発途上国及び国内の子どもが貧困や差別から解放され自立できるよう包括的な支援事業を実施する。また、災害や紛争などによって被害を受けた地域への緊急復興支援事業を実施する。

◆助成・企業寄付協力：大東建託グループみらい基金、浅井スクスク基金、東京グレートサンタラン、(株)サクスパーホールディングス、愛知教職員組合連合会

海外事業（国際協力）

<フィリピン支援事業>

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
先住民族の子どもへの教育支援	ミンダナオ島先住民族の村に暮らす子どもたちの教育環境整備に向けた支援事業を引き続き実施。コロナ禍と災害・世界的な大不況で大幅遅延していた、現地の学校修繕工事は21年8月で完了したため、竣工式を22年3月3日に実施した。22年10月から学校での対面授業が開始されることになり、建設した小学校校舎は新教室として使用されている。 また、本件の資金調達として19年8～9月に行ったクラウドファンディングについても、22年8月4日をもってプロジェクトを完結。23年2月末現在、このクラウドファンディングでセカンドゴールとして設定していた「現地のトイレ修繕」の資金調達を進めている。	通年	ミンダナオ島	先住民族の子ども約45人	100
ブレダ基金を通じた子ども支援・貧困地域への自立支援	寄付やフェアトレード商品の収益などによって、フィリピン・ルソン島サンバレス州オロンガボに位置する現地パートナーNGOブレダ基金を通して、性的虐待・搾取を受けた少女や、路上や刑務所から救出された少年少女への自立支援や、アエタ民族や貧困コミュニティへの自立支援活動の実施。 (寄付：東京グレートサンタラン2021、他)	通年	ルソン島を中心としたフィリピン	子ども110人、アエタ民族100人	200
視覚障害者教育支援	フィリピン盲人連合と協働し、視覚障害のある低所得家庭の中高生が、オンライン授業に対応できるようスマホやタブレットなどのICT機器を無料提供及びICTスキル習得のためのセミナーを提供し教育を受ける権利の保障を実施。	通年	フィリピン全土	90人	80

<インド支援事業>

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
西ベンガル州 CCD 支援事業	現地パートナー団体CCDを通じて、インド・西ベンガル州の貧困家庭で暮らす子どもが学校に通え、栄養ある食事で健康に暮らせるよう支援する事業。コロナの影響でロックダウン措置により養護施設の運営を休止していたが、再開できるよう準備をした。貧困地域への食糧支援や収入向上支援のためにCCDへ集まった寄付を送金をする予定が、インドの海外寄付規制法（FCRA）によって、インドNGOへの海外送金手続きが大幅に制限され送金困難な状況となっている。状況が改善されないため、22年度に集めた資金は次年度へ繰り越しし、23年度にまとめて送金する手立てを探す。 (寄付：AshAIによるクラウドファンディング、工学院大学附属中学校高等学校など)	通年	西ベンガル州	西ベンガル州コルカタ周辺貧困地域の10世帯	30
マハラシュトラ州ムンバイ郊外貧困地域の子ども教育支援	マハラシュトラ州の州都ムンバイ郊外の貧困地域の子どもへの教育支援を現地NGOを通じて昨年度実施した活動へのフォローアップ。現地から、新たに貧困地区に暮らす子どもを対象にした学校建設事業の計画について連絡があり、どのように協力するのか話し合いを行った。	3月～9月	マハラシュトラ州	1年生～10年生まで375人	10

<ケニア支援事業・ザンビア支援調査>

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
ケニア先住民族支援事業	ケニアナロック群南ナロック県のマサイ民族やキクユ民族に対して、コロナ感染を予防・治療するためのモバイルクリニックを通じた支援を実施。特に子どもや妊産婦への健康向上・維持のための保健医療支援を行った。また、女子教育への理解が低い地域があるため、啓発を行うとともに、貧困家庭の女子が質の良い中等教育を受けられるよう、奨学金支援を行い、女子への中等教育支援に注力した。 (寄付：東京グレートサンタラン2021、東京学芸大学附属国際中等教育学校ソーシャルアクションチーム)	通年	ケニアナロック群南ナロック県先住民族コミュニティ	約1200人	1,000
ザンビア支援調査	ザンビアの首都ルサカで暮らす貧困家庭（特にシングルマザー家庭）を支援する活動に取り組む現地NGOの支援の様子や、ルサカにおける学校教育及び保健医療の現状を調査するため、JICAオフィスの他、現地医療機関や学校を複数訪問し、1週間調査を行った。コロナやウクライナ侵襲による物価上昇による生活苦が貧困家庭をさらに経済的に厳しい状況に追い込んでいる様子がわかった。貧困家庭への聞き取りを行い、1日に1食しか食べていない家庭が多くあったことから、まずは食糧支援を行えるよう取り組んでいくことから始めるのが良いのではないかと、理事会でも検討し計画を立てた。	6月～12月	ザンビア・首都ルサカ	—	500

<海外緊急・復興支援事業>

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
フィリピン台風22号「ライ」被災地域緊急支援	21年12月にフィリピンを襲った台風22号「ライ」被災者支援のための緊急支援を実施。食料や生活物資の提供を現地NGOを通じて行った。(寄付：㈱サックスパーホールディングス)	1月～5月	フィリピン・シャルガオ島	250人	980
ウクライナ避難民緊急支援	22年2月下旬から始まったロシアによるウクライナ侵襲に伴い、ポーランドに逃れたウクライナ難民への緊急支援を行うことを決定。4月より寄付の呼びかけを始め、集まった資金はポーランドで活動するNGO「Internationaler Bund Polska」を通じて、ポーランドに逃れているウクライナ難民へ、食料や生活物資の提供の他、メンタルヘルスのケアへの支援を行った。 (寄付：愛知教職員組合連合会)	4月～12月	ポーランド(ウクライナ難民)	1万人以上	650
フィリピンスラム地域火事支援	22年4月、フィリピンのマニラ首都圏内スラム地域にて、大火災が発生し70世帯が焼失したという連絡を、現地パートナー団体から受け支援を行うため対応した。	4月～6月	フィリピンナボタス	350人	60

国内事業

<国内の子ども支援事業>

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
経済的困難を抱える家庭の子ども支援(スカラシップ制度)	経済的な理由などでキャンプなどの参加型プログラムへの参加をあきらめざるを得ない子ども達を対象に無料で参加できるよう支援した。 ゴールデンウィーク2日はオンラインキャンプ、夏休み4日間は国立中央青少年交流の家(静岡県御殿場市)にて対面キャンプ、12月は1日間オンラインでスタディーツアーを行い合計7日間実施。 全プログラムに小学5年生～高校3年生の計148名が参加し、うち75人をスカラシップ生として参加費無料で招待した。参加費全額補助に加えオンラインプログラムではWifi・PCレンタル実施し、対面プログラムは交通費補助も行った。 (支援協力：大東建託グループみらい基金/浅井ススク基金)	5月～12月	オンライン	75人	(1,500) ※こども活動応援事業にて経費は報告
経済的困難を抱える家庭の子ども支援(入学・入園・進級応援金)	ひとり親家庭や新型コロナウイルスの影響を受けた世帯、その他様々な理由で家計がピンチな状況にある世帯で、2022年度4月から入学・進級するお子さんの新学期の準備金の支援が必要な世帯を対象に5000円の支援金を贈る「応援金サポート」を実施。受付開始後すぐに多くの方からご応募があり、当初の募集人数であった300名を大幅に超える5800名以上の方からのお申込があった。 ひとりでも多くの方へお届けできればという思いで、協賛企業様やその他寄付者の皆さまにお声かけし、枠を増やすなど対応したが、応募者全員にお届けすることが難しく、大変心苦しい形ではあったが抽選にて選考し、結果、805名の方に応援金の贈呈を行うことができた。 (寄付：ジュネスグローバル社(ジュネスキッズ))	2月～4月	全国	805人	5,376

6) Change Makers Fes事業

◆事業の目的と役割 ・ 活動内容

Change Makers Fes (チェンジメーカー・フェス) は、人や地球のことを考え、ボランティア等に取り組んでいる25歳以下の子ども・若者を無料で招待し、彼らのアクションを祝い、これからの活動にエールを送るライブイベント。

【目的】

- ①参加者の子どもや若者が、多様な立場に置かれる人々や異なる価値観を理解し、一人ひとりが尊重されることの大切さを感じ、彼らの自己肯定感を高める。
- ②参加者の子どもや若者が、SDGsに紐づく国内外にある社会問題を知り、それらの問題と自分自身が繋がっていることに気づき、自分ができようことを考え、行動できる素地を養えるようにする。
- ③参加者の子どもや若者が、自分が動くことでより良い変化を起こせると感じ、彼らの自己効力感を高める。

◆助成・企業寄付：大東建託グループみらい基金（2023年に向けた支援）

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	受益対象者の範囲及び人数	事業費(千円)
Change Makers Fes2022	<p>【イベント名】Change Makers Fes 2022 ～誰かのために動く、キミのための日。～</p> <p>【日時】2022年3月19日(土) 15時～17時</p> <p>【会場】オンライン (Spatial Chat)</p> <p>【対象】SDGsの目標として掲げられている国内外の社会課題解決に向けて、ボランティア活動など何らかのアクションを起こした25歳以下の子どもや若者。</p> <p>【実施内容】開催2年目となる本事業は、長引くコロナ禍の影響で、本年もオンラインで実施をした。昨年の配信型および対象者以外の方も視聴可能な形式から変え、本年は、アクションを起こし・報告をした25歳以下の子ども・若者に限定をし、バーチャル会場 (Spatial Chat) で参加者同士・出演者と参加者がオンラインで直接繋がり会話が出来るスタイルで行った。参加者は、バーチャル空間内を自由に移動でき、トークやスピーチ、パフォーマンスを楽しめるだけでなく、交流会や協力団体ブース、写真撮影ブースなど参加型のコンテンツにも参加できるようプログラムの提供を行った。スペシャルトークショーやスピーチ、交流タイムではそれぞれのアクションを共有し、最後はスペシャルアンバサダー2名によるパフォーマンスも行った。</p> <p>また、イベント参加者が提出したソーシャルアクションの活動報告59件をまとめた、ソーシャルアクションレポート2021-2022を発行しウェブで紹介するなど行った。</p>	1月～4月	オンライン 東京	80人	1,544
Change Makers Fes2023開催に向けた準備	2023年度の初の会場開催イベントに向けて、TOKYO DOME CITY HALLを予約し、出演者集め、後援・協力・協賛の依頼、また対象者と繋がれるよう、学校や団体との連携を進めた。同時に、参加者がソーシャルアクションを起こせるようプレイベントの開催を複数回企画、実施した。	4月～12月	—	—	6,500

7) 管理部

管理・その他、この法人の目的を達成するために必要な事業に関する報告

活動名	活動内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業費(千円)
翻訳	事業の運営に関係する資料を日・英に翻訳。	通年	東京	30	10
研修受講	円滑な組織・事務局運営のため下記の研修を受講 トラウマを抱えた子どもや若者への対応について	通年	東京	10	55
個人情報管理	アクセスのデータを構築デザインし、メンバーや協力者などの個人情報を整理し管理を行った。	通年	東京	3	100
ファンディング	サポーター増強のためのWEBサイトの更新、報告会の実施、googleアナリティクスの運用などを実施	通年	東京	3	100
広報・ブランディング	web媒体が増える中、団体のブランディングを統一し発信できるように、専門家を次年度より雇用できるように体制を整えた。	通年	東京	3	90
問い合わせ対応	メール、電話、FAX、郵送にて事務局に届く問合せや連絡に対応。対応例：事務所訪問、出張講演調整、教材や物販の注文、団体など組織からのアンケートへ返答、子ども、大学生、社会人からの質問返答、メンバー希望、団体への質問返答など	通年	東京	3	300
会計	組織の透明な会計のための団体に関する資金の流れを管理し帳簿を付けるなどの業務を実施。	通年	東京	2	1060
理事会運営・管理	事業を円滑に実施するための理事会の運営。	通年	東京	11	30
その他	事務所運営管理、什器管理など。	通年	東京	5	10

【活動のご協力】

◆助成協力：東京都 正規雇用等転換安定化支援助成金、NGOインターンプログラム、持続化給付金、家賃支援給付金

【事務局体制、役割報告】

伊藤菜々美：子ども活動応援事業リーダー
板倉香子：会計・総務
広瀬太智：子ども活動応援事業 スピーカー・ファシリテーター
鈴木洋一：子ども活動応援事業
鈴木悠仁子：子ども活動応援事業

【理事兼任】

中島早苗：代表理事 海外自立支援事業・全事業
原元 望：副代表理事 全事業
出野恵子：事務局長 子ども活動応援事業
伴野保志：個人情報管理システム構築
藤井裕子：関西での活動

【インターンご紹介】

2022年度は下記のインターンのみなさんが活動を支援担当の事業を担いました。（敬称略・順不同）
スワティ ミットル：翻訳、海外支援
芳野実羽：チェンジメーカー・フェス
津嘉山菜：チェンジメーカー・フェス

【事務局ボランティアご紹介】

坂口奈々：個人情報管理・入力
S.S：広報・ウェブサイト管理・教材開発・事務局運営・翻訳・「SDG4教育キャンペーン2022」運営・海外支援・「チェンジメーカー・フェス」事務補佐ほか

メディア掲載一覧

2022年1月～12月にメディア等などで配信・紹介されたFTCJの活動です。

時期	メディア配信・媒体名	内容
通年	高校英語教科書UNICORN	FTCを創設したクレイグ少年の物語がレスントピックとして掲載されています。
通年	高校英語教科書English Now!	FTCを創設したクレイグ少年の物語がレスントピックとして掲載されています。
通年	中学生公民教科書	FTCを創設したクレイグ少年の物語がレスントピックとして掲載されています。
通年	英語教科書 ONE WORLD	FTCを創設したクレイグ少年の物語がレスントピックとして掲載されています。
2022/1/31	日刊スポーツ	「Change Makers Fes 2022」スペシャルアンバサダーの土屋アンナさんへのインタビュー記事が掲載されました。
2022/2/15	J:COMチャンネル「ジモト応援！東京つながるNews ～大田・世田谷・調布・狛江～」	2/12の「せたがや国際メッセ」に登壇した、子どもアンバサダーの様子を取材いただきました。
2022/2/15	函化放送「大竹まこと ゴールデンラジオ！」 番組内コーナー「大竹メインディッシュ」	「Change Makers Fes 2022」スペシャルアンバサダーの土屋アンナさんへインタビューが行われました。
2022/2/20	telling, (朝日新聞社)	「Change Makers Fes 2022」スペシャルアンバサダーの土屋アンナさんへのインタビュー記事が掲載されました。
2022/2/22	朝日新聞「SDGs ACTION!」	「Change Makers Fes 2022」の紹介と伊藤へのインタビュー記事が掲載されました。
2022/2/25	東京MXテレビ「5時に夢中!」	「Change Makers Fes 2022」スペシャルアンバサダーの土屋アンナさんがゲスト出演し、イベントの告知を行いました。
2022/3/1	オリコンニュース「eltha」	「Change Makers Fes 2022」スペシャルアンバサダーの土屋アンナさんへのインタビュー記事が掲載されました。
2022/3/12	新潟日報	にいがたNGOネットワークが3/5に実施した「国際協力人材育成セミナー 若者が世界を変える-誰一人取り残されない世界を目指して-」に中島が登壇した際の様子が掲載されました。
2022/3/29	埼玉新聞	2021年度FTCJ子どもアンバサダーの今川つかささん（及び元子どもアンバサダーの坂口くり果さん）の活動が掲載されました。
2022年3月号	『子どもの権利研究』第33号 子どもの権利条約総合研究所刊	特集I「子ども基本法」のいまと課題：子どもの権利条約キャンペーン「提言」から一子どもの声をふまえてのタイトルで中島が、執筆協力しました。
2022/4/22	市民活動のはじめの一步 子どもの権利条約ネットワーク設立30周年記念出版 エイデル研究所 発行	「意見表明・参加の権利を考える」内でフリー・ザ・チルドレン・ジャパン設立や活動について中島が執筆協力しました。
2022/5/5 2022/6/3	東京新聞	子ども基本法制定に対する、2021年度FTCJ子どもアンバサダー、メンバーによるコメントが掲載されました。
2022/5/21 2022/6/22	毎日新聞	スタッフの広瀬とFTCJ子どもアンバサダー・メンバーが登壇した、毎日メディアカフェ教育シンポジウム「こども家庭庁に関する子どもシンポジウム」（4/30）の様子が紹介されました。
2022/6/19	EPhime（報道府）	FTCJが参加している「広げよう！子どもの権利条約キャンペーン」が6/15に行った緊急記者会見の様子と、2021年度子どもアンバサダーの波田野優さんのコメントが掲載されました。

2022/8/22-25	WAVE「JAM THE PLANET」番組内コーナー「LOHAS TALK」	伊藤がリモートで出演、団体紹介を行いました。
2022/9/15発行	子どもの権利条約ネットワーク『ニュースレター』149号	FTCJメンバーや中島が登壇した日本財団主催シンポジウムの報告を中島が執筆協力しました。
2022/10/23	フジテレビ「FNN Live News it! Weekend」	プロギングの様子が紹介されました
2022/10/26	毎日小学生新聞	子どもメンバー、栗秋くりあき佳真さん（小学3年生）がハロウィンフードドライブキャンペーンとして取り組んだ食品ロス削減に関する啓発アクションが1面に掲載されました。
2022/11/20	朝日新聞「SDGs ACTION!」	代表 中島が子どもの権利とこども基本法について寄稿いたしました。
2022/12/1	□朝日新聞「中高生のための朝日SDGsジャーナル」Vol.4	Change Makers Fes プロジェクトマネージャー・伊藤 菜々美（いとう・ななみ）へのインタビュー記事で子ども・若者自身の手で世界を変えることはできるというメッセージについてお話しさせていただきました。

7.会議の開催

(1) 総会

通常総会(2022年度)

(ア) 開催日時及び場所

2022年03月13日(日) 15時00分から17時00分まで

会場：フリー・ザ・チルドレン・ジャパン事務所

住所 東京都東京都世田谷区南烏山6-6-5 3F

(イ) 議題

第1号議案

2021年度 事業報告書(案)と2021年度会計収支決算書(案)に関する事項

第2号議案

2022年度事業計画(案)と2022年度収支予算書(案)に関する事項

第3号議案

2022年度の役員(理事、監事) 選任に関する事項

(a) 理事会役員の件につき、内容の説明を行い協議

(b) 事務局体制と顧問の紹介

(2) 理事会

第1回理事会

(ア) 開催日時及び場所

2021年6月13日 19:00 ~ 21:00 オンライン開催

(イ) 議題

I.審議事項

1. 2022年度理事体制、及び事務局体制について

2. 2022年度事業中間決算の共有

3. チェンジメーカーフェスについて

6. その他

II.報告事項

1. 事務局より

第2回理事会

(ア) 開催日時及び場所

2022年9月28日 19:00 ~ 21:00 オンライン開催

(イ) 議題

I.審議事項

1. 2022年度事業進捗及び、暫定収支活動報告書の共有

2. 次回理事会について

3. その他

II.報告事項

1. 事務局より

第3回理事会

(ア) 開催日時及び場所

2022年12月21日 19:00 ~ 21:00 オンライン開催

(イ) 議題

I.審議事項

1. 2022年度事業進捗及び、暫定収支活動報告書の共有

2. 2023年度事業案について

3. 次回理事会について

4. その他

II.報告事項

1. 事務局より